

ごみをよみがえらせる

ごみ分別は、私たちの健康と環境のために…

ごみの分別は、分かっているにもかかわらず面倒なもの。でも、私たちがちょっと気をつけるだけで、リサイクルがとてもしやすくなり、ごみ減量に役立ちます。



●ごみ分別のメリット



資源循環型のまちづくり

ごみ処理などにかかる費用が減り、また、地域全体の意識も高まり、結果として、清潔で住みやすく、豊かなまちづくりにつながります。

森林資源・天然資源の節約

紙や木材のリサイクルは森林資源の保全に、鉄・アルミ・プラスチックなどのリサイクルは、それぞれに必要な天然資源の節約に効果があります。

エネルギーの大幅節約

リサイクル原料を使うと、新たに製品を作る場合よりずっと少ないエネルギーですみます。省エネは自然や地球の環境破壊の防止につながります。

手を放れたとたんに、「モノ」が「ごみ」に見えてくる。

そんな生活に終止符を！

ごみとは自然界に
帰らなくなったもの



ごみとは、「自然界に帰らないもの」や「自然界になじまないもの」などです。

ただ「不要になったもの」では決してありません。「自然に帰せるもの」「再利用できるもの」は、ごみではありません。

ごみをへらすこととは、捨てられてしまったモノを地球の自然に帰す、または、もう一度人が使える形に作り直すための道筋を見つけてやることです。



「たいしたことができないからといって何もしないのは、何かをやって失敗するよりもずっと重大なあやまちです」

…エドモンド・バーグ

「豊かで便利な生活」と引き替えに、貴重な何かを失ってしまったのではないのでしょうか。これは行政の問題というより、私たち1人ひとりの問題です。豊かで便利な「生活のツケ」とも言える「ごみ問題」に、できることから取り組まなければなりません。

ごみの減量化が目的で、ごみの資源化は手段である。



家具、食器類、衣類、装飾品、電化製品、文具、玩具など、身の回りのすべてを愛着のある物で満たしたら、捨てるごみがほとんどなくなるかもしれません。「もう、いらない」といって、後のことを考えずにどんどん物を捨てていけば、他人や他の生物にツケを回すことになります。

21世紀は、モノを捨てない生活が新しい

ごみ減量化の徹底とは

ごみを減らすためには、「ごみになる物、ごみの発生する物を買わない」「余分な物を買わない、必要以上に買わない」「最後まで使いきる」「こわれてもできるだけ修理して使う」「使い捨てをやめ、できるだけ長く使う」などの心がけが大切です。

しかし、もう一歩進んで考えると、「愛着を感じる物を持つ」ことが一番ではないでしょうか。



地球は子孫からの
あずかりもの



大崎町ごみ排出者の義務

◎ごみは、きちんと仕分けて出し方のマナーを守る

- 1、大崎町衛生自治会に入会する。
- 2、会員は各収集場に登録します。
- 3、町の登録料は500円/世帯とする。
但し、収集場の管理費は別に定める。
- 4、登録した収集場以外へのごみ出しは禁止。
- 5、役場担当課でも登録出来ます。
- 6、収集場では管理者の指示に従い共同で分別を行う。
- 7、収集場のごみ出し時間など規則を厳守する。
- 8、指定袋は必ず名前を書き自分のごみに責任を持つ。
- 9、資源・一般ごみは指定袋以外の使用を禁止する。
- 10、事業所も家庭と同じルールで分別します。



分別の悪いごみは
違反シールを
貼り付ける。

■ごみ収集場は地域の顔

整理されていないごみ収集場は、自然と汚くなるものです。
逆に整理されたごみ収集場は、ごみを出すのも気持ちよくなります。

■ごみ分別のポイント「分ければ資源、混ぜればごみ」

Rリフューズ
REFUSE

「拒否・拒絶する」
ごみになるものを
受け入れない。
「いりません」と
意思表示

Rリデュース
REDUCE

「減少、減らす」
ごみになるものを
減らす。
マイバック使用で
レジ袋が不要

4R

Rリユース
REUSE

「再利用する」
繰り返し使うと
ごみにならない。
修理、リターナブルびん等

Rリサイクル
RECYCLE

「再資源化する」
原料として再利用する。
資源回収は
分別ルールを厳守

ごみ減量化へ4R運動にご協力を！

ふだんから、ちゃんとごみを回収に出しているという人でも、「生ごみ」「紙類」「プラ類」などを同じ袋に入れていたら、山林にごみを捨てるのと、結果的には変わりません。

結局は、私たち一人ひとりが、4Rを心がけることが一番大切です。

資源ごみは、素材別にリサイクルされるので、資源回収に出す場合は、それぞれの分別のルールと収集場の規則を守ることが大事です。

ごみ分別は、容器や包装に表示されている「識別マーク」を確認して、ごみ分別の手引きの通りに分別しましょう。



PET



段ボール

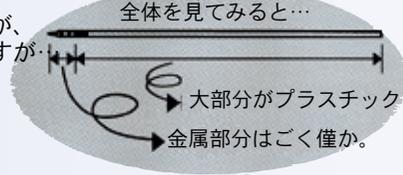
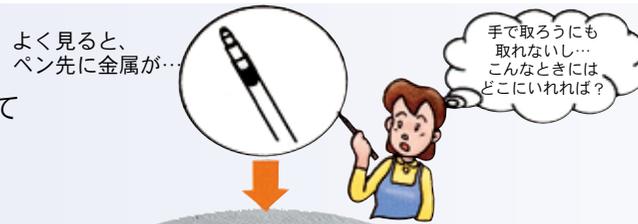
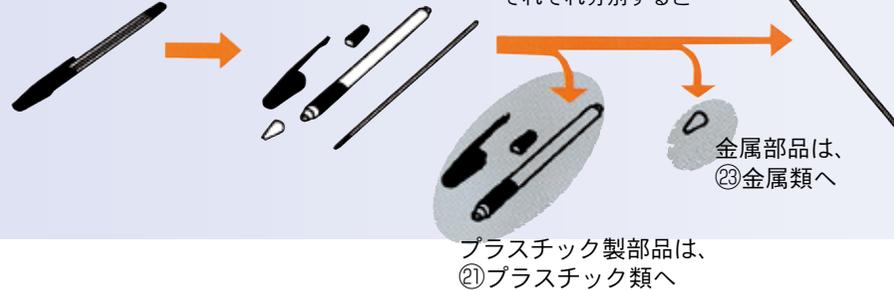
【分離が困難なものとは？】

完全に一体化しているなど、素材ごとの分離が困難なものについては、最も多く占める材質の区分に入れていただくことになります。

例えば、よくあるボールペン

バラバラにすると、こんな感じ…

それぞれ分別すると…



分離不能なものについては、多くを占める材質の区分に入れていただきますので、

結論

プラスチック類に入れていただきます。

なるほど！一番多い材質の区分に入れるんだ！



なぜ素材ごとの分別が必要な？

排出段階で分別いただけると、再生処理工場での残渣（ざんさ：結果的にごみとなってしまいう残りかす）が大幅に低減され、結果として処理費用の低減や、製品の高品質化など、大きなメリットとなるためです。

処理費用には、施設の建設・維持に必要な資材や燃料が含まれますが、この節減により、資源と環境の保護にも貢献することになるのです。

【紙類の分別のポイント】 ◎再生紙などにリサイクルされる分類



紙にリサイクルされる大きさは、名刺サイズ以上（面積）

名刺サイズ以上は紙ひもで

小さい紙は間にはさむ

紙に再生される

※名刺サイズ以下は⑭その他の紙製容器・包装紙・袋
複合素材に紙にリサイクルされない紙 → 固形燃料にリサイクルされる。

① 空き缶【スチール缶・アルミ缶】



- ◎空き缶は、完全に中身の無い状態で、水ですすいで乾かし、指定袋へ。
- ◎オイル缶は使い切って油が垂れない状態、ペンキの空き缶は使いきり洗って塗料が無い状態に出します。

氏名を書く



水ですすぐ・乾かす

タバコの吸い殻
絶対に混ぜないで
ください!



つぶさないで

空き缶

- ・ジュース缶
- ・ビール缶
- ・菓子缶・ミルク缶
- ・食用缶・オイル缶
- ※但し、オイル缶とは、4ℓ缶以下の食用油・エンジンオイル缶です。4ℓを超えるもの、一斗缶は②雑金属へ



② 生きビン【リターナブル】再使用

◎生きビンは、完全に中身の無い状態で、水ですすいだから、収集場へ。

但し、口の割れたビンとラベルが無いビンは生きビンでは出せません。色別で出します。

フタは
⑳雑金属へ



注：油びんは生きビンに、なりません。



★五合びんは
茶色・緑色に限る

【コンテナかごへ】



生きビンの種類

- ・焼酎（五合、一升）
- ・ビール・しょう油
- ・みりん・酢

① 空き缶

③ 茶色ビン

◎ビンは、完全に中身の無い状態で、水ですすいだから、収集場へ。

◎キャップは必ず外してください。ラベルが付いたままです。

★金属のフタは
⑳雑金属で分別



【コンテナかごへ】



★プラ製の蓋は
㉑プラスチック類で分別

色別に、収集場の空きびん箱へ！
色はビンの口の部分で見分ける。

② 生きビン ③ 茶色ビン

④ 無色透明ビン

- ◎ビンは、完全に中身の無い状態で、水ですすいであら、収集場へ。
- ◎キャップは必ず外してください。ラベルが付いたままです。
- ◎ガラスビン（容器）以外のコップ・花瓶などは一般ごみです。



【コンテナかごへ】

透明ビンの見分け方



↑のビンは透明ビンです。
ビンの口が透明か色付きで分別。

色別に、収集場の空きびん箱へ！色はビンの口の部分で見分ける。食用油ビン・化粧品のビンなども色別の分別になります。



⑤ その他のビン

- ◎ビンは、完全に中身の無い状態で、水ですすいであら、収集場へ。
- ◎キャップは必ず外してください。ラベルが付いたままです。



【コンテナかごへ】

色別に、収集場の空きびん箱へ！色はビンの口の部分で見分ける。
生きビン・茶色ビン・透明ビン以外のガラスビン（容器）が対象です。



⑥ ペットボトル



←このマークの付いたびん形状の容器が対象となります。

◎完全に中身の無い状態で、水ですすいで乾かし、つぶさず指定袋へ。
但し、キャップ・ラベルは必ず外した状態にして出します。

氏名を書く



- ペットボトルの種類
- 酒類
 - ・焼酎
 - ・ウイスキー
 - ・日本酒
 - ・本みりん
 - 清涼飲料水
 - ・ジュース
 - ・ミネラルウォーター
 - ・お茶
 - しょう油

マークがついている容器などはPETボトルと分別して出して下さい。



キャップ・ラベルをはずして



ラムネボトルは、ビー玉やキャップ等をはずします。



⑦ダンボール

◎完全に中身の無い状態で、開いて、紙ひもで結び収集場へ。
但し、ガムテープ・ホッチキス・送り状は必ず外した状態にして。



・飼料用紙袋・紙製保護材も対象です。
但し、飼料用紙袋でプラスチック袋と複合の場合は紙以外の素材を取り外して出します。外したテープは一般ごみ、他は分別して出します。

⑧新聞紙・チラシ

◎朝刊、夕刊などの新聞紙、折込チラシを紙ひもで結び収集場へ。
但し、雨天の場合は収集場で紙が濡れないようにして出します。



注意 濡れた新聞紙・チラシは乾かしてから出します。
切り刻んだ新聞紙・チラシは、名刺サイズ以上を新聞紙の間に挟んで出します。